

非財務データ

山九株式会社 3月31日に終了した連結会計年度		2021.3 月期	2022.3 月期	2023.3 月期
CO ₂ 排出量(万t) ^{※1}		104.5	101.9	106.1
E	エネルギー消費原単位(ℓ/m)	9.045	9.028	8.828
環境関連法令違反件数(件)		0	0	0
採用者数	女性(名)	150	132	106
	男性(名)	813	747	601
	女性割合(%)	18.5	17.7	17.6
平均勤続年数	女性(年)	9.6	10.0	10.6
	男性(年)	14.7	15.0	15.5
	差異(%)	65.3	66.7	68.4
月平均所定外労働時間(時間)		25.0	30.7	26.7
平均有給休暇取得日数(日)		12.1	11.5	13.0
年次有給休暇取得率(%)		64.8	61.8	69.4
前年度の育児休業取得対象者数(名) ^{※2}	女性	33	48	38
	男性	401	388	348
	女性	29	45	35
S	前年度の育児休業取得者数(名) ^{※2}	5	11	33
産休取得者数(名)		29	45	35
育児休業復職率(%)		100	100	100
介護休業取得者数(名)		2	2	1
管理職に占める女性労働者の割合(%) ^{※3}		1.6	1.6	1.7
男女別賃金格差(%) ^{※3}		61.7	63.7	63.3
障がい者雇用率(%) ^{※4}		2.45	2.42	2.49
度数率 ^{※5 ※6}		0.44	0.41	0.45
強度率 ^{※5 ※7}		0.349	0.350	0.133
知的財産登録件数(件) ^{※8}	特許	15	9	6
	実用新案	5	4	5
	意匠	3	7	4
階層別コンプライアンス研修回数および受講者数 ^{※1}		4 回 /257 名	8 回 /486 名	19 回 /829 名
G	決算説明会(回)	2	2	2
	個別IRミーティング(延べ回数)	124	126	134
	機関投資家向け現場視察会(回)	1	2	3

※1 国内連結を含む数値
 ※2 「育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律」に基づき算出した数値
 ※3 「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」に基づき算出した数値
 ※4 「障害者の雇用の促進等に関する法律」に基づき算出したグループ認定12社の数値
 ※5 国内連結および国内で起用の協力会社を含む数値、期間は1月1日から12月31日まで
 ※6 「度数率」とは100万延べ実労働時間当たりの労働災害による死傷者数で、災害発生の頻度を示すもの
 ※7 「強度率」とは1,000延べ実労働時間当たりの延べ労働損失日数で、災害の重さを表すもの
 ※8 国内・海外連結を含む数値

会社概要

会社情報

社名 山九株式会社
 本社 〒104-0054 東京都中央区勝どき6丁目5番23号
 TEL(03)3536-3939(代表)
 創業 大正7年(1918)10月1日
 資本金 286億19百万円
 事業所 国内支店40、国内関係会社45、海外現地法人40、駐在員事務所1
 従業員 12,233名[連結31,141名](2023年3月現在)
 売上高 4,065億46百万円/連結5,792億26百万円(2023年3月期)
 事業内容 物流および機工事業を国内外で展開。物流事業では、港湾における各種作業、倉庫保管、トラック輸送、顧客企業の工場構内作業などを手掛ける。機工事業では、一般産業機械や環境整備設備の建設、機器据付、配管工事、メンテナンスなどを行う。

株式情報

上場証券取引所	東京証券取引所プライム、 福岡証券取引所(証券コード:9065)
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
発行可能株式総数	200,000,000株
発行済株式総数	61,757,978株
株主数	10,027名(2023年9月30日現在)
1単元の株式の数	100株

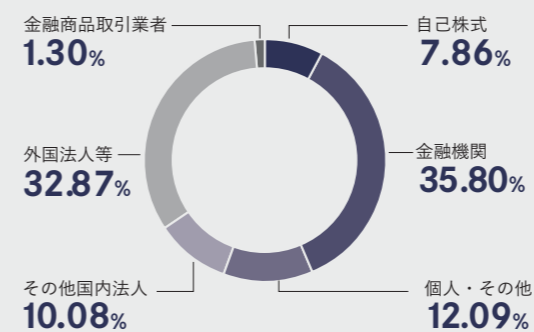
大株主 (2023年9月30日現在)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	9,119	16.02
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	3,707	6.51
日本製鉄株式会社	2,061	3.62
公益財団法人ニビキ育英会	1,960	3.44
山九従業員持株会	1,524	2.68
株式会社みずほ銀行	1,212	2.13
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	1,202	2.11
明治安田生命保険相互会社	1,200	2.11
JP MORGAN CHASE BANK 385632	1,111	1.95
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	924	1.62

当社格付 (2023年3月31日現在)

格付機関名	発行体格付
格付投資情報センター(R&I)	A(安定的)

所有株式数別構成比率 (2023年9月30日現在)



投資家情報

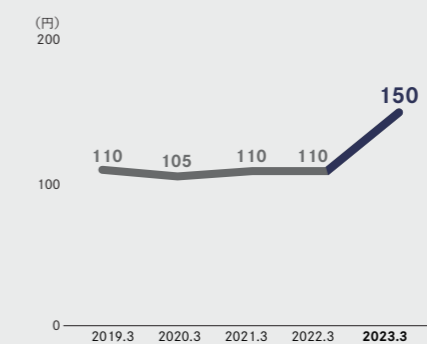
IRカレンダー

月	内容
1月	下旬 第3四半期決算発表
2月	
3月	
4月	
5月	月上旬 決算発表
6月	下旬 定時株主総会、 Thank you便り発行
7月	下旬 第1四半期決算発表
8月	
9月	
10月	下旬 第2四半期決算発表
11月	
12月	月上旬 Thank you便り発行

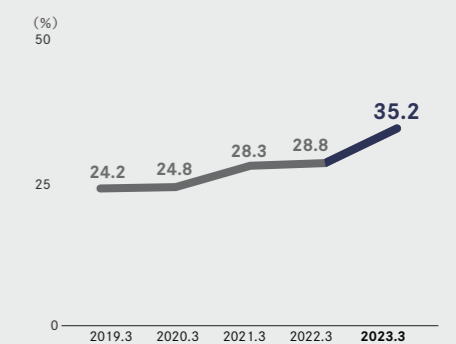
株価の推移及び期末時価総額

	2019年3月	2020年3月	2021年3月	2022年3月	2023年3月
期末株価(円)	5,400	4,035	4,860	3,990	4,905
最高(円)	6,550	6,130	5,250	5,590	5,350
最低(円)	4,620	3,435	3,620	3,740	3,595
期末発行済株式数(千株)	65,215	65,215	65,215	61,758	61,758
期末時価総額(百万円)	352,164	263,145	316,947	246,414	302,923

1株当たり配当金



配当性向



用語集

※五十音・アルファベット順で記載

機工	鉄鋼、石油精製、化学、環境、電力エネルギー設備等の広い分野でのプラント建設、据付、保全、リブレイス作業等を機工と呼び、位置づけている。
クローラクレーン	クローラ(キャタピラ、無限軌道履帯)が付いた台車の上部に、クレーン装置を備えた移動式クレーンのこと。接地面積が広いクローラは、接地圧の小ささから安定性に優れ、軟弱地盤でも使用できるのが特長。
グリーン物流	輸送時におけるCO ₂ 排出量の削減などの"地球に優しい物流"の取り組みの総称で、モーダルシフト、輸送拠点の集約、共同輸配送、車両等の大型化などに分類される。
構内	お客様の工場敷地内のこと。
構内操業	お客様の工場内で直接お客様の製造工程をサポートすること。原材料の受け入れ工程、工場内での製造ライン、製品出荷のための梱包や出荷準備、倉庫での製品管理などを担う。
構内物流	工場の敷地内において、倉庫や現場間、工程間でモノを運搬すること。
港湾物流	港湾におけるモノの流れのこと。荷主または船社の委託を受け、委託者に代わって貨物の受け渡しを行い、受け渡し行為に先行または後続する船内荷役、はしけ運送、沿岸荷役、いかだ運送を一貫して行う。
国際物流	国際間のモノの流れのこと。国際物流には、輸出入を伴うことから「船や飛行機による輸送」「通関資料の作成」「保税倉庫の利用」「輸出梱包」「保税地域の荷役や港湾荷役」といった固有の業務があるのが特徴。
国内物流	国内におけるモノの流れのこと。国内物流の主な輸送手段には、トラックや鉄道、内航船などがある。
仕上	機械部品等を工作機械や手工具で加工し、適切な精度で調整しつつ取り付け機器を組み立てる一連の作業のこと。
シャットダウンメンテナンス (大型定期修理工事)	Shutdown Maintenance(SDM)。石油化学、一般化学、石油精製、発電所、ガス、窯業等のプラント設備の健全性の確認を目的として、プラント全体または一部分を定期的に停止し、検査、クリーニング、部品交換等を実施すること。海外では、Turnaround(TA)と言われている。
常例作業	常に発生する作業のこと。件別作業(スポット)の対義語。
生産物流	調達した部品や資材の管理から工場内での物流、製品の管理、包装、倉庫への発送までを含むモノの流れのこと。
設備工事 (機械器具設置工事)	電気、ガス、上下水道、空調など、建物内のインフラ整備を行う工事のこと。機械器具設置工事は、建設業許可では「機械器具の組立て等により工作物を建設し、又は工作物に機械器具を取付ける工事」とされている。比較的大がかりになることが多く、プラント、エレベーターやサイロ、立体駐車場、舞台装置などの設置を行う場合に該当する。
操業・操業支援	機械などを動かして作業をすることを操業といい、その作業を支援することを操業支援という。
調達物流	製品づくりに必要な原材料や部品などをサプライヤーから調達する際のモノの流れのこと。
販売物流	倉庫から卸売業者、小売業者、消費者へ届けるまでのモノの流れのこと。一般的に物流とは「販売物流」を指す。
浮体式洋上風力発電	風力発電機を浮体に取り付け、海上に浮かせて発電するシステムのこと。設置できる発電機の大きさや発電効率に制限があるものの、場所(水深)を問わず大量に設置が可能。
プラントエンジニアリング	石油、化学、発電、製鉄などのプラント設備の新設／修繕／改造などの工事の企画、設計、調達、建設、保守等の複数の業務の総称。
保全・メンテナンス	石油、化学、発電、製鉄などのプラント設備を点検・補修し正常な状態に保つこと。
マテリアルハンドリング (マテハン)機器	作業員の負担が大きい荷役作業の効率化や省人化を目的に使用される機械や設備全般のこと。
モーダルシフト	トラックなどの自動車で行われている貨物輸送を鉄道やフェリーなどの船舶の利用へと転換することで環境負荷の低減を図る取り組みのこと。
ユニットドーリ	当社が1979年に日本で初めて導入した超重量物輸送特殊車両のこと。複数の車輪を備えた多軸設計となっており、360度どの方向にも走行できるほか、ユニット(車両)の分割や複数編成での同調運転が可能。
リブレイス工事	既存の設備(システム等も含む)の全体または一部を新しいもの(部品・設備等)に交換(撤去・建設)する工事のこと。
CCUS	Carbon dioxide Capture, Utilization and Storageの略。発電所や化学プラントなどから排出されたCO ₂ を、ほかの気体から分離・回収し、地中への貯留やカーボンリサイクルとして循環利用すること。
EPC	Engineering, Procurement and Constructionの略。設計、調達、建設・試運転の3つのフェーズからなり、大型設備やプラントなどを設計・調達・建設・試運転までを一括で請負う事業形態のこと。
3PM	3rd Party Maintenanceの略。プラントオーナーでもプラントメーカーでもないメンテナンス専門の第三者が、オーナーやメーカーに代わってプラント設備のメンテナンスサービスを行うこと。
3PL	3rd Party Logisticsの略。荷主企業に代わって、最も効率的な物流戦略の企画立案や物流システムの構築を提案し、包括的に物流業務を受託し実行すること。

※五十音・アルファベット順で記載